

～この4つを伝えれば、新担任もスムーズに関われる！～

年度末は引き継ぎの季節。進級や入学で環境や担任の先生が変わります。「この子への関わり方、次の先生にもちゃんと伝わるかな…」と感じたことはありませんか？今月号では「引き継ぎの4つのポイント」をお伝えします！

給食のことは引き継ぎで伝わりにくい？

### case1 / 進級の引き継ぎ



前担任

口頭で伝えたつもりだけど、  
どこまで伝わったか…

新担任

聞いたはずだけど、  
他の子の情報と混ざってしまう



### case2 / 入学時の申し送り



園の先生

給食より人間関係のことを  
優先して書きがち

小学校の先生

申し送り書類は、  
じっくり読む時間がない



給食に不安がある子のことは、  
意識的に伝えないと引き継がれにくいのが現状です。

引き継ぐなら「どう関わればいいか」まで

✕ 「少食です」、「偏食があります」

→ これだけでは、新しい先生はどう関わればいいかが見えてこない

### 伝えると役立つ4つのこと



- ① 今の状態 …… 給食は半分くらいが適量 / 初めての料理は警戒が強い
- ② 今年度やってきた対応 …… 最初から少なめに盛っている / 無理に食べさせていない
- ③ うまくいった関わり方 …… 苦手なものは「どうする？」と聞くと自分で決められる / 「おいをかぐ」ことから「食べる」につながった
- ④ 避けた方がいいこと …… 「頑張って」というと固まる / 完食のために時間を延ばすと「給食＝つらい」になりやすい

解説記事では、すぐに使える「引き継ぎメモテンプレート」も配信。右下のQRコードからアクセスしてみよう！

詳しい解説記事は  
こちら！

